

第58回技能五輪全国大会愛知県予選（造園職種）「競技大会課題に係るQ & A」

		質 問	回 答
1	木 柵	L型金具は、木柵側面に打ちつけて土で隠れるような加工を施してもよいか。	各自の裁量に任せる。
		柱の立て込み時にどの程度まで穴を掘ってよいか。	指定はない。
		ビスは余ると思われるが、L型金具に何本使用してよいか。そもそもビスは余るか。	L型金具の穴部分のみで止める。ビスの本数は予備を含む。
		L型金具の構造を教えて欲しい。	一般的な金具。60×90×3.2の予定だが、当日変更することがある。
		貫板の天板はどのくらいはみ出て良いか。（敷地外に出てしまうことが考えられるがよいのか）	柱外面からそれぞれ30mmとする。
2	石積み	石積みの裏面の土の仕上げ高はどの程度まで上げてよいか。（石積みは+300であるが、裏面は指定がないため）	出来る限り石積み天端まで盛ること。
3	植 栽	根鉢を掘る深さに制限はあるか。（本来の地盤が出てきてしまうが大丈夫か）	掘っても差しつかえない。
		モミジ植栽場所の仕上げ高はどのくらいか。	指定はない。石積みの裏側の地形による。
		植栽指定区域の斜線は植栽場所だと分かるが、一点鎖線内はどのような扱い。盛土してもよいということか。（一点鎖線内に植栽したり景石を置くことは可能か）	斜線部分は草花・地被植栽部分とする。一点鎖線内はGL+300を目処に自由に形作り、景石を配置してもよい。

※予選では施設等の関係から掘る深さの制限はないが、全国大会では駐車場、運動場などが会場になり、高い木柵で囲って作業区域を作るので、掘る深さの制限が出る。